

病院長あいさつ

「地域の未来を見据え、今、ベストを尽くす！」



病院長
しよきた はやし
諸喜田 林

北部地区医師会病院は、平成3年に北部地区医師会によって設立され、沖縄県北部地域の中核病院として「地域医療への貢献」の理念に基づき尽力しています。院長に就任して以来、10年後 20年後の沖縄北部地域の医療の安定を目指し、医師等の医療従事者の雇用と定着を図るため、さまざまな関係機関と連携を図ってきました。

「ひとりの患者さんを病院全体で診ていく」というスタンスのもと、「患者さんの為にベストを尽くすには、誰もが主治医と同等に意見を言えることが大切」と考え、スタッフの意識を変え、やりがいを引き出すための仕組みづくりや雰囲気づくりに日々取り組んでいます。これらを追求することで、医療の質が向上し、医療従事者が病院・地域に定着し、その結果「北部地域の医療が安定する」と考えています。あなたが活躍するフィールドがここにあるかもしれません。興味のある方は、臨床の現場を見に来てください。「地域から求められる医療」を実践していることを感じてもらえると思います。

臨床研修プログラム責任者あいさつ

「実際に来て、見て、感じてほしい！」

皆さんはどのような「臨床研修」を求めていますか？

- ー 当院は有名な病院ではありません。
ですが、高度の専門診療も可能な内科・外科・各専門科の医師をそろえ、**沖縄県北部の地域医療の中核を担う病院**です。
- ー 指導医数は決して多くはありません。
ですが、どんなに忙しいときも、指導を嫌がる医師は当院にはいません。
- ー 当院では各科「屋根瓦式の指導体制」ではありません。
ですが、研修医が、ローテーション中ではない他科の先生方に直接コンサルトを行い、指導を受けている日常の風景を病院見学の際見かけることができます。
- ー 当院では、研修医の要望する研修に応えるように取り組んでおります。
皆さんが当院に見学に来られ「この病院ではこんな研修が出来そうだな。やってみようかな?」と感じてくれる。それがきっと当院の「特徴」なのだと思います。実際に当院で研修を受けた研修医は、「こういう病院だから来た」ではなく、「**こういう研修がしたいから来た**」と答えてくれます。

沖縄には多くの臨床研修病院がありますが、ホームページや病院案内に書いてある文言を比べるばかりではどんな研修ができるかわかりません。**実際に病院見学に来て、見て、感じてほしい**と思います。



臨床研修
プログラム責任者
かわまた ひろゆき
川又 久永

理念

「地域医療への貢献」

方針

- 1.患者の気持ちを尊重した医療を目指します
- 2.職員の気持ちを尊重した職場づくりを目指します
- 3.会員の気持ちを尊重した高度医療を目指します
- 4.地域に開かれた健全な経営を目指します

北部地区医師会病院とは

当院は、**沖縄県名護市**にあり、**北部地域（通称 やんばる）の医療を支える急性期病院**です。診療の主な柱として、救急外来、内科（呼吸器・消化器・循環器・内分泌・代謝科）、外科（消化器・心臓血管外科・整形外科）の専門医療、生活習慣病診療、健診があり、当院と県立北部病院の連携によって北部地域全体の医療をカバーしています。

当院では、『**医師だけではなく、病院全体で研修医を指導し育てる**』ことを基本方針としています。患者さんのためにベストを尽くせる医師になるよう、垣根のないアットホームな雰囲気の中で、様々な診療科やメディカルスタッフと意見交流を図りながら研修することができます。

北部地区医師会病院



県立北部病院

初期研修の特徴

- 少人数での研修
1学年2名と少ないため、1人で多くの症例・手技を学ぶことができます。
- きめ細やかな指導
性格や特徴に合わせて、最適な指導医を選定しています。
進路や性格を考慮して、無理なく学べるよう調整します。
- 個別対応型研修
一人ひとりに合わせたテーラーメイドの研修プログラム。

少人数での
研修

きめ細やかな
指導

個別対応型
研修